

インマヌエル中目黒キリスト教会
2012年2月5日
聖日礼拝

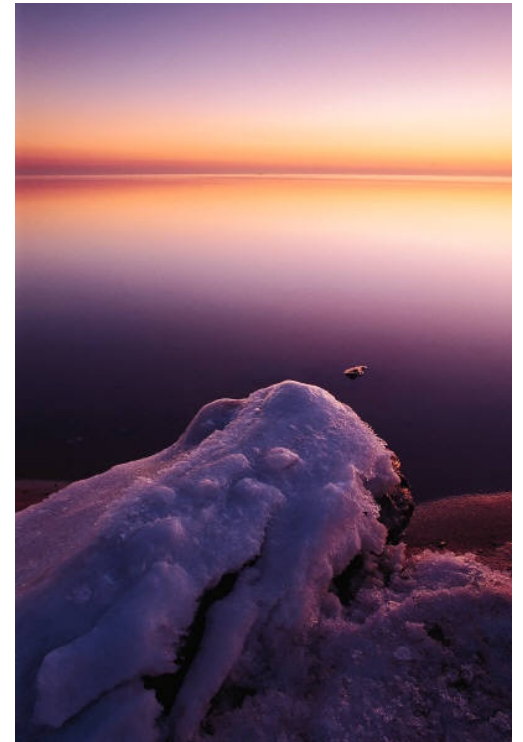
エペソ書連講

キリストにある忠実な聖徒たち

エペソ書1章1-6節

使徒の働き19章1-10節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

エペソ書 1章 1 - 6 節

使徒の働き 19章 1 - 10 節

エペソ人への手紙1章1-6節

1 神のみこころによる

キリスト・イエスの使徒パウロ
から、

キリスト・イエスにある
忠実なエペソの聖徒たちへ。

2 私たちの父なる神と
主イエス・キリストから、
恵みと平安があなたがたの上
にありますように。

3 私たちの主イエス・キリストの
父なる神がほめたたえられます
ように。

神はキリストにあって、
天にあるすべての霊的祝福を
もって

私たちを祝福してください
ました。

4 すなわち、
神は私たちを世界の基の
置かれる前から
彼にあって選び、
御前で聖く、傷のない者に
しようとされました。

5 神は、みむねとみこころのままに、
私たちをイエス・キリストに
よってご自分の子にしようと、
愛をもってあらかじめ定めて
おられました。

6 それは、
神がその愛する方によって
私たちに与えてくださった
恵みの栄光が、
ほめたたえられるためです。

使徒の働き19章1-10節

1 アポロがコリントにいた間に、
パウロは奥地を通過して
エペソに来た。
そして幾人かの弟子に出会って、

2 「信じたとき、
聖霊を受けましたか。」と
尋ねると、彼らは、
「いいえ、聖霊の与えられる
ことは、聞きもしません
でした。」と答えた。

3 「では、どんなバプテスマを受けたのですか。」と言うと、「ヨハネのバプテスマです。」と答えた。

4 そこで、パウロは、「ヨハネは、自分のあとに来られるイエスを信じるように人々に告げて、悔い改めのバプテスマを授けたのです。」と言った。

5 これを聞いたその人々は、
主イエスの御名によって
バプテスマを受けた。

6 パウロが彼らの上に手を置いた
とき、聖霊が彼らに臨まれ、
彼らは異言を語ったり、
預言をしたりした。

7 その人々は、
みなで十二人ほどであった。

8 それから、パウロは会堂に
は行って、
三か月の間大胆に語り、
神の国について論じて、
彼らを説得しようと努めた。

9 しかし、ある者たちが
心をかたくなにして聞き入れず、
会衆の前で、
この道をののしったので、
パウロは彼らから身を引き、
弟子たちをも退かせて、
毎日ツラノの講堂で論じた。

10 **これが二年の間続いたので、
アジヤに住む者はみな、
ユダヤ人もギリシヤ人も
主のことばを聞いた。**

説教

エペソ書連講 1

「キリストにある忠実な聖徒たち」

エペソ書1章1-6節

使徒の働き19章1-10節

竿代 照夫牧師

主テキスト

「神のみこころによる
キリスト・イエスの使徒パウロ
から、キリスト・イエスにある
忠実なエペソの聖徒たちへ。」

(エペソ 1 : 1)

A . エペソ書の魅力

1 . 著者：パウロ

2 . 宛先：エペソと周辺の教会
（への回覧状）（地図参照）

3 . エペソの町：
アジヤ州の首都、
政治・宗教の中心地

地図 24

ローマ

テサロニケ

ピリピ

アジヤ州

スミルナ

サルデス

コリント

クレテ島

ミレト
ゴロサイ

ラオデキヤ



4 . エペソ教会： アジヤ州の拠点的教会

- パウロ、第二次旅行の帰路
立寄る（使徒 18 : 18 - 21）
- 第三次伝道旅行で3年間滞在
（使徒 19 : 1 - 20 : 1）
- 旅行の最後に再度立寄る
（使徒 20 : 17 - 38）

- 牧者としてテモテを派遣
（ 1 テモテ 1 : 3 ）
オネシポロが引継ぐ
（ 2 テモテ 1 : 1 8 ）
- 使徒ヨハネも、この場所で牧会

**5 . 手紙の事情：
実践から離れたパウロの
思い巡らしの中から**

**6 . 主題：
キリストのからだである教会**

7 . コロサイ書との類似と相違 :

- 同じ配達人テキコ
- 同じテーマの異なる面
(エペソはキリストの体、
コロサイは教会の頭)
- 同じ構造 :
前半は教理、後半が実践

- 同じ倫理的教え
- エペソは一般的、
コロサイは個人的

8 . アウトライン :

1 - 3 章が教理的部分、

4 - 6 章が実践的部分

B . 「挨拶」の中に見る恵み

1 . 召されたパウロ

- ・パウロの召命意識

(1 コリント 9 : 1 6 - 1 7)

- ・ 私たちも召されている

2 . 忠実なエペソ信徒

- ・ピストス：「信頼できる」、
「忠実な」、「信じている」
- ・エペソ信徒の信仰（ 2 : 8 ）
- ・「キリストにある」人々
- ・私たちの信仰：
弱さの自覚と、
キリストへの全的信頼

3 . 私たちは「聖徒」

- 全てのクリスチャンは聖徒
(1 コリント 1 : 2)
- 実質と期待と
- 私たちも「聖徒」

おわりに：

贖いの恵みを感謝しよう